

2021年11月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ル ッ タ フ ル ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 C E O 長 澤 誠
(コード番号：2586 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 徳 島 一 孝
TEL. 03-6272-3190

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を以下の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

①2022年3月期業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	910	△370	△375	△380	△23.42
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2021年3月期	847	△249	△277	△287	△29.35

2. 修正の理由

当期につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、当社事業を取り巻く環境変化が継続していることから、業績予想数値を公表しておりませんでした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症が収束の状況となり、市場の動向もある程度判明するに至ったことで最終的な業績予想が見込めましたので開示することといたしました。

2022年3月期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響のなか、購買動機に繋がるアサイーの機能性の広報活動を続け、主力商品であるアサイーエナジー、アサイーベーシックなどのカートカンシリーズや、植物性ヨーグルトであるココナッツヨーグルト等の新商品の販売が好調であったことから、売上高は前期実績を大きく上回る見通しです。営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、アサイーの機能性による購買動機に繋がるマーケティングや広報活動など、中長期的な取り組みの中で、追加的な販売促進費、広告宣伝費などを見込んでおります。このような先行投資を除外しますと、前期実績を上回りますが、当期はこのような先行投資から営業利益、経常利益および当期純利益ともに前期実績を下回る見通し

となります。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上